

平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 高橋カーテンウォール工業株式会社
 コード番号 1994 URL <http://www.t-cw.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 高橋 武治
 (氏名) 影山 信博

TEL 03-3271-1711

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	1,879	△32.4	68	—	68	—	110	—
24年12月期第2四半期	2,781	△29.3	△218	—	△177	—	△185	—

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 140百万円 (—%) 24年12月期第2四半期 △171百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	12.69	—
24年12月期第2四半期	△21.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第2四半期	8,592	3,175	36.9	363.82
24年12月期	9,979	3,034	30.4	347.69

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 3,169百万円 24年12月期 3,028百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	△11.7	110	—	50	—	60	—	6.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 株式会社TAW
(注) 詳細は4ページ、2. サマリー情報(注記事項)に関する事項「(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は4ページ、2. サマリー情報(注記事項)に関する事項「(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年12月期2Q	9,553,011 株	24年12月期	9,553,011 株
-----------	-------------	---------	-------------

- ② 期末自己株式数

25年12月期2Q	841,925 株	24年12月期	841,625 株
-----------	-----------	---------	-----------

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期2Q	8,711,159 株	24年12月期2Q	8,711,960 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新政権による金融政策や経済対策への期待を背景に円安、株高が進行し一部に企業の設備投資や個人消費の回復等緩やかな景気回復の兆しが見られるものの、中国等新興国景気に減速感があらわれて先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の下建設業界におきましては、東日本大震災の復興工事は順調に進行しているものの円安に伴う資材価格の上昇や労務費の高止まり等厳しい経済環境が続くなか、当社企業グループは徹底したコスト管理と営業・生産の総合力で受注高確保を図っております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は18億79百万円(前年同四半期比32.4%減)、営業利益68百万円(前年同四半期は2億18百万円の営業損失)、経常利益68百万円(前年同四半期は1億77百万円の経常損失)、四半期純利益1億10百万円(前年同四半期は1億85百万円の四半期純損失)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①PCカーテンウォール事業

工事の完成が翌四半期以降にずれること等により減収となりましたが、コストダウンと工場稼働率の向上により利益を確保できました。

また、PCカーテンウォール業界の淘汰による供給不足から、受注単価は上昇しつつあります。

この結果、売上高は16億30百万円(前年同四半期比17.4%減)、セグメント利益は90百万円(前年同四半期は2億21百万円のセグメント損失)となりました。

②アクア事業

同業他社の安値での見積り参入等受注環境は厳しく、売上は伸びませんでした。

この結果、売上高は1億24百万円(前年同四半期比55.9%減)、セグメント損失は15百万円(前年同四半期は2百万円のセグメント利益)となりました。

③システム収納家具事業

スリム化を進めており大幅な減収となりました。

この結果、売上高は13百万円(前年同四半期比96.1%減)、セグメント損失は2百万円(前年同四半期は8百万円のセグメント利益)となりました。

④建設事業

厳しい事業環境と営業力不足から売上を伸ばすことはできませんでしたが、保有不動産の売却により利益を確保できました。

この結果、売上高は1億11百万円(前年同四半期比41.5%減)、セグメント利益28百万円(前年同四半期は10百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は85億92百万円と前連結会計年度末と比較して13億86百万円の減少となりました。これは主に未成工事支出金が8億7百万円増加したことと、現金預金が3億10百万円及び投資不動産が18億11百万円減少したことによるものであります。

②負債の状況

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は54億17百万円と前連結会計年度末と比較して15億27百万円の減少となりました。これは主に長期借入金が4億67百万円増加したことと、短期借入金が19億30百万円減少したことによるものであります。

③純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は31億75百万円と前連結会計年度末と比較して1億40百万円の増加となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が29百万円及び利益剰余金が四半期純利益の計上により1億10百万円増加したことによるものであります。

④キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前年同四半期と比較して72百万円増加して2億44百万円(前年同四半期比42.2%増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローの状況につきましては、主に売上債権の増加額2億87百万円と未成工事支出金の増加額8億7百万円により6億44百万円の資金減少(前年同四半期は1億44百万円の資金増加)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローの状況につきましては、主に有形固定資産の売却による収入3億12百万円と投資不動産の売却による収入18億9百万円により21億90百万円の資金増加(前年同四半期は45百万円の資金増加)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローの状況につきましては、主に長期借入れによる収入11億30百万円と短期借入金の純減少額7億62百万円及び長期借入金の返済による支出18億31百万円により17億70百万円の資金減少(前年同四半期は3億20百万円の資金減少)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月14日に公表しました連結業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結子会社(株)TAWは、平成25年2月13日に清算終了しましたので、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除いております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	607,502	297,241
受取手形・完成工事未収入金等	641,930	928,954
未成工事支出金	1,748,034	2,555,831
その他のたな卸資産	53,927	58,952
その他	68,425	57,700
貸倒引当金	△1,050	—
流動資産合計	3,118,769	3,898,680
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	956,063	740,144
土地	1,554,864	1,387,029
その他(純額)	100,745	86,170
有形固定資産合計	2,611,673	2,213,344
無形固定資産	103,615	100,107
投資その他の資産		
投資有価証券	171,190	204,499
投資不動産(純額)	2,538,472	726,896
保険積立金	683,278	677,232
その他	799,215	818,267
貸倒引当金	△46,997	△46,717
投資その他の資産合計	4,145,158	2,380,178
固定資産合計	6,860,447	4,693,629
資産合計	9,979,217	8,592,310
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	777,070	651,560
短期借入金	3,839,109	1,908,207
1年内償還予定の社債	414,900	368,200
未成工事受入金	311,639	928,144
工事損失引当金	114,100	84,000
引当金	33,738	28,325
その他	272,536	122,805
流動負債合計	5,763,094	4,091,243
固定負債		
社債	424,000	255,000
長期借入金	44,443	511,932
役員退職慰労引当金	312,634	312,634
引当金	1,526	—
その他	398,776	246,360
固定負債合計	1,181,379	1,325,927
負債合計	6,944,473	5,417,170

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,542,968	4,542,968
利益剰余金	△1,367,865	△1,257,298
自己株式	△153,899	△153,927
株主資本合計	3,021,202	3,131,741
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,633	37,545
その他の包括利益累計額合計	7,633	37,545
新株予約権	5,908	5,852
純資産合計	3,034,743	3,175,139
負債純資産合計	9,979,217	8,592,310

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
完成工事高	2,781,477	1,879,896
完成工事原価	2,670,651	1,525,647
完成工事総利益	110,826	354,249
販売費及び一般管理費	329,204	285,910
営業利益又は営業損失(△)	△218,378	68,338
営業外収益		
受取利息	329	339
受取配当金	2,314	1,660
投資有価証券売却益	5,550	492
保険解約返戻金	42,738	9,779
投資不動産賃貸料	56,065	59,803
鉄屑売却収入	17,718	11,514
その他	33,860	15,573
営業外収益合計	158,577	99,165
営業外費用		
支払利息	40,125	41,105
投資有価証券評価損	871	815
不動産賃貸費用	40,676	45,038
その他	36,230	12,471
営業外費用合計	117,904	99,431
経常利益又は経常損失(△)	△177,705	68,072
特別利益		
固定資産売却益	—	161,883
特別利益合計	—	161,883
特別損失		
固定資産売却損	—	105,810
固定資産除却損	1,392	2,858
特別損失合計	1,392	108,669
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△179,098	121,286
法人税、住民税及び事業税	5,203	5,157
法人税等調整額	1,610	5,562
法人税等合計	6,814	10,719
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△185,912	110,566
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△185,912	110,566

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△185,912	110,566
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,330	29,912
その他の包括利益合計	14,330	29,912
四半期包括利益	△171,581	140,479
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△171,581	140,479

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△179,098	121,286
減価償却費	93,481	83,976
固定資産売却損益(△は益)	—	△56,072
固定資産除却損	—	442
投資有価証券評価損益(△は益)	871	815
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△18,714	—
工事損失引当金の増減額(△は減少)	11,980	△30,100
引当金の増減額(△は減少)	△6,758	△8,268
受取利息及び受取配当金	△2,643	△2,000
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,647	△492
支払利息	40,125	41,105
売上債権の増減額(△は増加)	449,861	△287,023
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△285,990	△807,797
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	33,963	△5,025
保険積立金の増減額(△は増加)	203,272	6,046
その他の資産の増減額(△は増加)	7,566	△20,651
仕入債務の増減額(△は減少)	△313,409	△125,509
未成工事受入金の増減額(△は減少)	177,926	616,504
その他の負債の増減額(△は減少)	△23,798	△113,033
その他	3,592	△1,016
小計	189,581	△586,815
利息及び配当金の受取額	2,892	2,236
利息の支払額	△37,894	△49,556
法人税等の支払額	△10,115	△10,210
営業活動によるキャッシュ・フロー	144,464	△644,345
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	10,000	86,800
有形固定資産の取得による支出	△40,651	△17,713
有形固定資産の売却による収入	—	312,905
投資有価証券の売却による収入	80,109	3,005
投資不動産の取得による支出	△7,604	△2,987
投資不動産の売却による収入	—	1,809,568
貸付けによる支出	—	△4,600
貸付金の回収による収入	3,997	3,130
その他	△126	191
投資活動によるキャッシュ・フロー	45,723	2,190,298
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	86,000	△762,001
長期借入れによる収入	—	1,130,000
長期借入金の返済による支出	△31,044	△1,831,411
社債の償還による支出	△366,000	△215,700
建設協力金の返済による支出	△6,831	△88,353
その他	△2,996	△2,653
財務活動によるキャッシュ・フロー	△320,871	△1,770,118
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,925	703
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△132,609	△223,461
現金及び現金同等物の期首残高	304,239	467,502
現金及び現金同等物の四半期末残高	171,630	244,041

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	PCカーテン ウォール事 業	アクア事業	システム収 納家具事業	建設事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,973,385	282,133	335,608	190,350	2,781,477	—	2,781,477
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	14,235	14,235	△14,235	—
計	1,973,385	282,133	335,608	204,585	2,795,713	△14,235	2,781,477
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△221,606	2,549	8,444	△10,998	△221,610	3,232	△218,378

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額3,232千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	PCカーテン ウォール事 業	アクア事業	システム収 納家具事業	建設事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,630,858	124,549	13,106	111,383	1,879,896	—	1,879,896
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	38,119	38,119	△38,119	—
計	1,630,858	124,549	13,106	149,502	1,918,016	△38,119	1,879,896
セグメント利益又はセグメント損失(△)	90,068	△15,040	△2,340	28,929	101,616	△33,277	68,338

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△33,277千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。